

女性部会だより

公益社団法人羽村市シルバー人材センター

第31号

平成30年9月

女性部会部会長(理事)

熊井 眞理子

皆様には、日頃より女性部会活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。今夏の厳しい暑さを乗り越えられ、一息つかれている事だと思えます。また、女性会員の皆様も夏場のお仕事、大変お疲れ様でした。

この夏に行った事業では、七月にふれあい体験講座『サポテン教室』を開催いたしました。当日は、参加者二十九名のうち十二名が一般市民の参加となり、酷暑のなかではありましたが、会員共々楽しい一時を過ごすことができました。

講師には当センター理事の中川良三氏をお迎えし、サポテンの基礎知識から鉢への植えつけとサポテンの魅力を一十分体験でき、参加者一同夢中になりました。

また、センター事業として九月八日・九日で行われた『シルバーはむらふれあい祭り』には大勢の皆様のご来場をいただき、ありがとうございます。

ございました。

女性部会でも模擬店や作品展示で参加しました。

今後の予定では、十月に女性会員間の交流を推進し、より交流の輪を広げるための『女性会員交流会』を計画しています。

この様にいろいろ楽しい行事や、会員が自信をもって就業できるように技術向上の研修等も行っていきます。

人生百年の時代です。ご自身のまだ開花されていない部分をシルバーに入会して発見してみませんか。そして、私達と一緒に活動してみませんか。



新女性部会委員
理事 松本 純子

女性会員の増強や園芸チームをはじめとした女性の職域拡大等の事業を着実に進めていけるよう、頑張ります。よろしく願います。

女性部のみなさん





「サボテン教室」を開催しました

七月二十三日(月)に、ふれあい

体験講座「サボテン教室」を開催し、猛暑の中ではありませんでしたが、二十九名が参加しました。

講師にはサボテンと多肉植物の専門家である当センター理事の中川良三会員をお招きしました。

講座では、まず初めにプロジェクターを使用して、サボテンに関する講義を行いました。サボテンの原産地や自生地環境を理解することにより、サボテンの日常の手入れに必要な土の状態や水を上げる頻度等を勉強しました。

その後、実際にサボテンを植える作業に入り、参加者皆さんが四種類のサボテンの鉢植えを完成することができました。

完成したサボテンの鉢植えは、九月八日(土)、九日(日)に行われた「シルバーはむらふれあい祭り」に展示しました。

「サボテン教室」に参加して

荒木 絹代

今回初めてふれあい体験講座「サボテン教室」に参加しました。酷暑の中、空調設備が不調の状況でしたが、あつという間の二時間半でした。講師の中川先生からはサボテンについて熱心に、またわかりやすく説明していただき、とても楽しく参加できました。

先生がお話された『サボテンは太陽の子』の教えを忘れずに、一日五時間は太陽に当てて育てていこうと思います。

今後、また「サボテン教室」があれば、ぜひ参加したいと思えます。ありがとうございました。



(講師の中川良三会員)

「サボテン教室」に参加して

地域班第六班 坂本 博

羽村に引っ越してきて二十五年になります。その間自宅のベランダでサボテンを我流で育ててきました。水やり等について妻と意見の食い違う点があり、サボテンを上手く育てられませんでした。もうサボテンを育てるのは止めようかなと思っていた時に、センターで「サボテン教室」が行われることを知り、早速参加させていただくことにしました。

講座では、サボテンには生育期と休眠期があること、水やりは十二月から二月の間はしないこと、植替えは春と秋に行うこと等、基本的な生育方法を教えていただきました。実習では、先生とサボテンの話をしながら、四種類のサボテンを実際に植えました。

サボテンを自宅に持ち帰り、日当たりの良いベランダに並べて眺めていると、気持ちの温まる嬉しい気分になりました。「今

日から我が家の家族、元気に大きくなっておくれ」、そんな気持ちになったのは妻も同じだったと思います。

講習会から一カ月余り、台風が近づいてきたらどうしようかなと思案しながら、ベランダで元気に育っている子ども達を眺めています。

素晴らしい講習会を行っていただき、ありがとうございました。



▶さあ、サボテンを植えてみましょう!



▲1人ひとり丁寧に教えます

▲まずは、「サボテン」の勉強から始めます

『女性部会では、こんな活動をしています』

『ほっとカフェ』でほっこりしませんか？

『ほっとカフェ』ご存知ですか？

シルバー人材センターのロビーで月に一度だけ開店します。

シルバーのお婆ちゃんこと「シル婆ちゃん」が心を込めて淹れたホットコーヒーにクッキーを添えてお出しします。(一杯百円・アイスもあります。)

「シル婆ちゃん」と言っても、普段は市内の至る所で逞しくお仕事をしている元気いっぱいシルバー女性会員の皆さんです。

▼2人1組で女性会員が担当します。



▲多くの方の来店をお待ちしています！

ほっとカフェには会員の皆さんや、センターを訪れた各種教室の生徒さん、はたまた作業を依頼しにいられたお客様も利用され、世代・年代を超えた皆さんが集っていますので、ぜひ、足を運びください。

「ほっとカフェ」は、女性会員の職域拡大の一環と、地域の皆さんとの交流を促進するために始めた事業の一つです。

『ほっとカフェ』開店日時

毎月第三火曜日

午前十一時～午後三時まで



羽村市在住で、健康で働く意欲のある60歳以上の方へ

皆様の入会をお待ちしています

女性会員募集



公社) 羽村市シルバー人材センターに登録している会員は 655 名。
女性は 232 名で、みなさん、元気ハツラツ!!
自分に合った仕事を選んで、楽しく就業しています。

☆入会説明会☆

月 日：毎月 15 日 (土日の場合は前後の日程となります)

時 間：午後 1 時 30 分

会 場：公社) 羽村市シルバー人材センター 2 階研修室

ひととシルバース

「シルバーで得た健康と交流」

松尾 春江

はじめまして、今年四月からシルバー人材センターの会員として家事援助（園芸）の仕事を始めました松尾春江です。よろしくお願ひ致します。

平成二十七年八月に母の介護のため、羽村に帰ってきました。しかしながら、平成二十九年六月、母は永眠しました。葬儀も終わり、しばらくはただ時の流れにまかせ、さてこれからどうしよう。何をすればいいのか。そんな時に熊井部会長からシルバー人材センターを紹介していただき、説明を聞きに行きました。目的は、健康そして知り合いが増えればいいなということでした。

シルバーに入会して嬉しかったことは、仕事を終えてお客様宅で帰り支度をしていたら、近所の方から「楽しそうでいいわね」と声をかけられたことです。

また、普段は知り合いにはなれない方の庭の手入れをしたり、庭一面鉢植えの色とりどりの花に感謝し癒されました。

次はどんなお客様に逢い、素敵なお庭を見られるのか楽しみになりました。

私は以前、バラ園で一年を通じた夏剪定と冬剪定を含めた管理の仕事をしていました。この経験が役に立てばと思っています。

バラはまだまだ難しいとか手がかかるというイメージがあると思いますが、勉強してお客様と一緒に育てていきたいと思えます。



作業中の松尾会員



女性部会では、女性会員増強事業の一つとして、女性の職域拡大に取り組んでいます。その取組みの中で、女性会員を中心とした『園芸チーム』が設置されました。

個人のお客様を対象として、お庭の花壇の除草やガーデニングのお手伝い等を行います。園芸チームには、花卉の知識が豊富な会員も在籍しているため、お客様のご要望を聞きながら、季節等を考慮して、花壇へ植える花卉の相談もお受けいたします。

「女性目線」での作業に心がけ、お客様のご期待に沿えるように活動していきます。

ぜひ、ご用命ください。

園芸チームリーダーより

高山 繁寿



園芸チームでは、定期的な集まり、園芸知識の共有化を図りながら、作業に役立てています。また、発足したてではありますが、丁寧な作業を心がけておりますので、よろしくお願ひ致します。

包丁研ぎ ぜひご利用ください

☆開催日	9月14日(金)
	10月15日(月)
	11月15日(木)
	12月14日(金)
	1月15日(火)
	2月15日(金)
	3月15日(金)

【料金の目安】	
文化包丁	300円
出刃包丁	600円
刈込バサミ	600円
※その他刃物研ぎのご相談はセンターまでご連絡ください。	

☆時間 午前10時～午後2時
☆場所 羽村市シルバー人材センター



発行 公益社団法人
羽村市シルバー人材センター
東京都羽村市羽東二一三一一
電話 〇四二一五五四一五三三
メール hamura@sjc.ne.jp